

令和5年度 第1回あま市スポーツ推進連絡会議における

意見と検討状況について

意見交換

【テーマ】「スポーツ好きな」子どもを増やす取組について

各委員から出された、意見や提案等を以下のとおり箇条書きで示しました。

【各委員から出された意見や提案等】

- 1) スポーツは遊びの延長であるものと思って、もっと気軽に考えてほしい。
- 2) スポーツが好きになるきっかけは、鬼ごっこなどの「遊び」から。
- 3) 気軽に運動ができる環境を整えることが必要。
- 4) 子どもたちが気軽に遊べる場所が必要。
- 5) スポーツは自分でやるものであり、押し付けるものではない。
- 6) 段階的に誰がどのように指導するかということが重要。
- 7) スポーツの楽しさを教えることができるよい指導者が必要。
- 8) 今は、家の中でゲームやスマートフォンに興じて、1人でも遊べる。  
そのような子どもたちをいかにして、自主的にスポーツに興味を持たせることが必要。
- 9) 今の時代にあった指導が必要。
- 10) 「遊ぶ」、「体を動かす」ことから入ればよい。
- 11) 幼児期に親子で一緒に体を動かすことから始めればよい。
- 12) 子どもたちがスポーツ又はその他のことで関われる仕組みが乏しい。
- 13) お金をかけなくても、スポーツを楽しめる環境づくりが必要。
- 14) スポーツ体験まつりなどを企画して、子どもたちが自由に参加できるような催し物を企画してみてはどうか。
- 15) コロナが関係しているかどうかわからないが、スポーツをするのも、見るのも嫌いな子どもが増えてきているのも事実で、少し心配。
- 16) 親子が安心して遊べる場所をこれからからどうしていくかが課題。

## 【意見集約】

各委員の方々から多くの貴重なご意見等をいただきました。それを、まとめてみますと、「スポーツ好きな」子どもを増やすには、スポーツは遊びの延長であり、遊びから入れば良く、それは幼児期から親子で一緒に遊んだり、体を動かしたりすることが必要。そのためには、気軽に遊んだり、運動をすることができる環境を整備することが必要。

また、スポーツの楽しさを教えることも大切な要素であり、そのためには、子どもの年齢に応じた指導ができる指導者が必要（育成）。

## 【検討状況】

### ☆遊びの要素を取り入れたスポーツ教室の開催

「遊び」の要素を取り入れたスポーツ教室として、「仮面ライダー 親子体操講座」を3月5日（火）に甚目寺総合体育館メインアリーナにて実施しました。

また、来年度新規事業として、小学生を対象とした夏休みの教室に「キャッチボール教室」を追加しました。

### ☆気軽に遊びや運動ができる施設の整備

#### ・既存施設の有効活用検討

七宝総合体育館及び甚目寺総合体育館の平日の午後1時から午後5時までの間で利用がない日を子どもの遊び場として無料開放することを検討しました。しかし下校時間の関係上、利用時間が短い、ケガをした場合の補償や監視員の配置などいくつかの課題があり、体育館の無料開放については難しいと考えられます。

#### ・低・未利用施設の活用

低・未利用施設であるゲートボール場を活用し、子どもの遊び場とできないか、今後、検討してまいります。